



【学校教育目標】生きる力を備えた子どもの育成 ○たくましく ○やさしく ○かしこく ○うつくしく

富竹中学校生徒の学校訪問

1月24日(水)の5校時に、小中連携教育の一環として、本校を卒業した富竹中学校の1年生の代表2名が、6年生のために、中学校生活の様子等を話してくれました。

この交流は、「中1ギャップ(小学校と中学校の学校生活の変化に対応できない)を軽減するために、中学校の1年間をテーマに生活面・学習面を6年生に知ってもらう機会とする」ことが目的です。

先輩たちが、スライドを使いながら中学校生活の1日や1年間を丁寧に説明してくれたり、6年生が疑問に思っていることについて、クイズ形式などにしながら、分かりやすく答えてくれました。4月から始まる中学校生活への不安を減らすことができる貴重な機会となりました。

小中連携の取組は、今後、富竹中学校の先生方による「出前授業」で中学校での授業を体験したり、富竹中学校区内にある貢川小学校の6年生とMeetにより顔合わせを行ったりして、中1ギャップを軽減するための機会をもつ予定です。



新入学児童保護者説明会を行いました

1月26日(金)、来年度本校に入学する児童の保護者説明会が行われました。入学するに当たっての準備や心構え、学校生活のことなど、各担当から説明を行いました。

説明会の後は、PTA役員を決めたり、必要な物品の購入を行いました。

来年度の入学予定児童は14名となっており、来年度の全校児童は、今年度より増える見込みとなっております。



税関教室(6年)

1月31日(水)に、東京税関の方(4名)を講師に「税関教室」を行いました。

講演では「麻薬の恐ろしさ」と税関の役割について、動画視聴と講話

を行い、「不正薬物の恐ろしさ」「どんなことに気を付けてかなければならないのか」、「安全安心の社会の実現のために税関ではどのような仕事をしているのか」などを学習しました。そして、実際に税関で行われている検査体験を行いました。その後、実際の麻薬探知犬による、模擬デモンストレーションを体験しました。

とても貴重な体験・学びとなりました。



学校HP
(QRコード)

